

（第3種郵便物認可）

新 戸 申

千種高・パソコン部 一坪さん 池部さん

# 文字入力競技 全国大会へ

きょう名古屋

（左）池部黄那さん 〓 六粟市役所  
全国パソコン技能競技大会に出場する一坪さくらさん



千種高校（六粟市千種町千草）パソコン部の一坪さくらさん（17）と池部黄那さん（17）〓ともに3年〓が、6日に名古屋市中区で開かれる全国パソコン技能競技大会の「日本語スピード」種目に出場する。高校生が文字入力の手速と正確さを競う部門で、2人は日本情報処理検定の文章入力スピード認定試験（日本語）で1級に合格することで挑戦権を手にした。（村上晃宏）課題として与えられた日 間違えることに1文字減と本語の文章を10分間で入力 され、正確な文字が千を超す。認定試験では1文字 えれば1級合格となる。全

## 「平常心で臨む」「自己ベスト狙う」

国大会は審査が厳しく、1文字間違えると10文字減。さらに30文字以上誤ると失格となる。2人は7月12日、同高でウェブによる認定試験に臨み、一坪さんは1052文字、池部さんは1042文字と、ともに自己ベストを達成した。一坪さんは6月に初めて千文字を超えた。その後、一時は記録が落ち込んだが、集中力を高めようと入力前に気持ちを落ち着かせることを心掛け、認定試験にチャレンジ。「1級に合格できて安心した」と笑顔をみせる。池部さんは昨年夏、県高校ワープロ競技大会で思うような成果を出せなかったことから、全国大会出場に強い思いを持って1年間取り組んだ。自宅でも練習用サイトを活用して特訓し、自信をつけた。「認定試験には平常心で臨むことができた」という。全国大会に向け、一坪さんは「ミスを減らせるよう落ち着いて臨みたい」。池部さんは「自己ベスト更新を狙い、1100文字を達成したい」と意気込む。